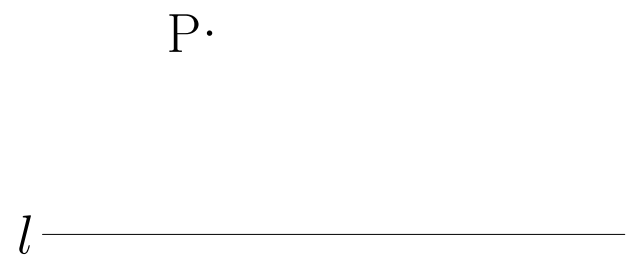


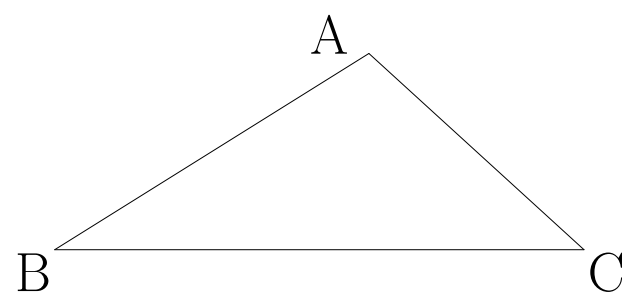
平面図形 垂線、ひし形、円の作図

- (1) 右の図のように、直線 l と直線 l 上にない点 P がある。点 P を通り、直線 l に垂直な直線を、定規とコンパスを使って作図しなさい。ただし、定規は直線を引くときに使い、長さを測ったり角度を利用したりしてはいけません。なお、作図に使った線は消さずに残しておくこと。



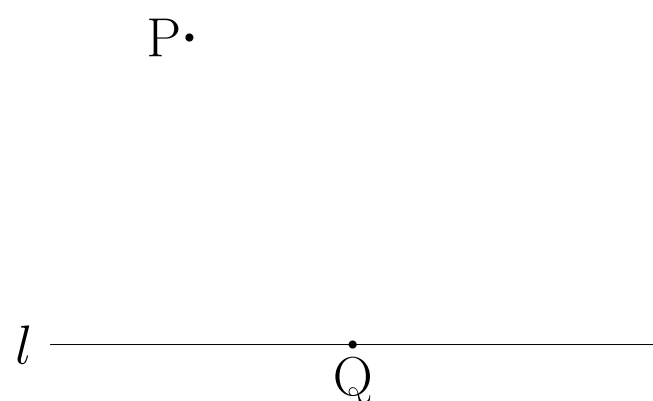
(高知)

- (2) 右の図で、線分 AB 上に点 P 、線分 BC 上に点 Q 、線分 CA 上に点 R があるひし形 $PBQR$ を定規とコンパスを用いて作図しなさい。なお、作図に用いた線は消さずに残しておくきなさい。



(三重)

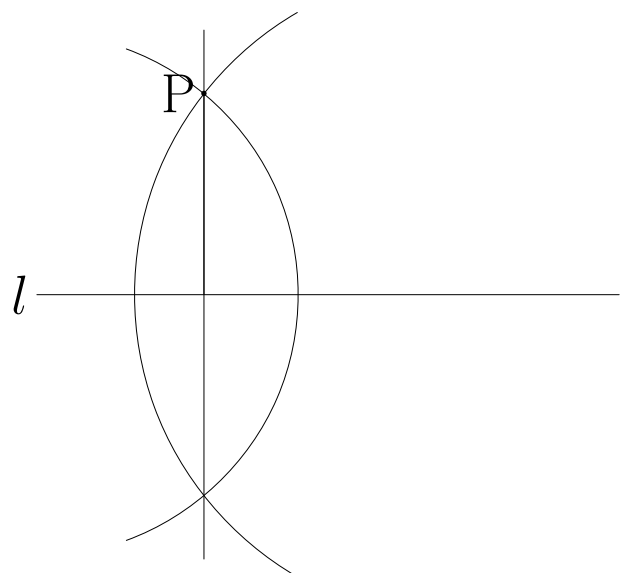
- (3) 右の図で点 P を通り、直線 l 上の点 Q で直線 l に接する円を作図しなさい。



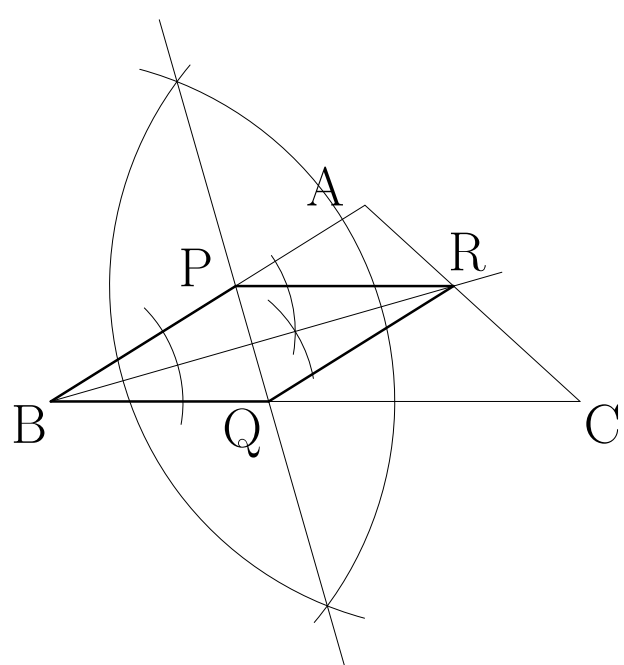
(三重)

平面図形 垂線、ひし形、円の作図 解答

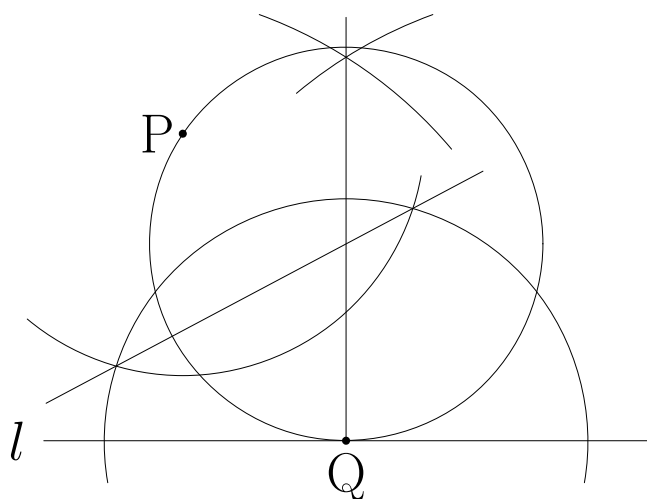
(1)



(2)



(3)



●ポイントの確認

ヒロ：図形の性質を単に暗記するのではなく、使いこなせるようにしよう。